



Reflect

松山市立椿小学校

Microsoft Reflect で

児童理解を深め、支援の質を向上させる

【導入製品】

Microsoft Reflect

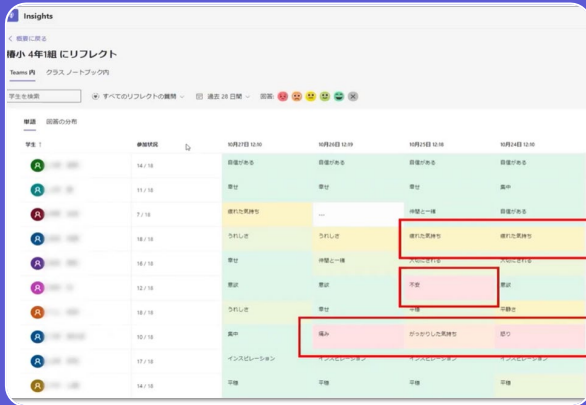
Microsoft 365 Education

Microsoft Teams for Education

児童の気持ちを可視化

20秒で質問設定から回答まで実施

悩みに対する具体的な支援



背景とねらい

- 授業外の特別活動や生徒指導にも ICT を活用をしていく
- Teams を軸に学級経営を深化させる
- 客観的なデータによって児童の想いを理解する

活用と効果

- 児童の「気持ち」の推移を Reflect で可視化でき、怒り・痛み・がっかりといった言葉が続く子に対し、早期に寄り添うことで、言葉がけ・見守り・支援の質が向上
- クラス全員の気持ちを、Reflect によって色やキャラクターで表示。児童も他者の感情を意識することや、自分の感情を示すことの大切さを学ぶ機会となった



選定のポイント

- Microsoft Teams for Education のいち機能として利用することができるため、児童生徒の理解を促進するための他ツールを別途導入・管理する必要が無い
- 一日 20 秒程度で入力作業が完了するため、教員・児童ともに負担が少ない
- Education Insights との連携によって、過去の感情の追跡や、クラスごとの気持ちの傾向など、詳細分析が可能となる

お客様の声

教員の主観的経験だけでなく、客観的なデータによって児童理解を深化できることが Reflect の良さだと思います。私も「新学期より二学期のほうが不安になる児童が多い」ことに Microsoft Reflect で初めて気づきました